



園だより



令和3年 10月号
杉並区立堀ノ内子供園
園長 高橋 章子

好きな遊びをしながら様々な動きを楽しみ成長していく子どもたち

副園長 大萩 純子

今年の夏は、東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。

テレビの画面では、選手皆さんのパワーあふれる姿や会見から、コロナ禍で実現できたことや周囲の方々への感謝の気持ちが伝えられ、感動的でした。

今、子供園の子どもたちも、元気に体を動かして遊んでいます。

年少うさぎ組は、巧技台の段を跳んで降りること、ケンパシートをピョンピョンと跳ねて進むなどの遊びを楽しんでいます。初めは、足元がぎこちなかった子どもも、担任に見守られながら安心して繰り返し遊ぶうちに「またしたい!」という気持ちが増しています。

年中ぱんだ組は、体操やリズムの曲に合わせて体を動かすことがとても楽しくなっています。曲がかかると、ドキドキやウキウキした表情で踊っています。

また、自分で作った虫の羽や触角を身に付けて虫になりきって広い園庭に走り出していく姿もあります。やがて仲間が増えると園庭の山や木陰周辺を何度も自由に走りまわって（飛び回って）遊んでいました。自分の好きなことをしながらいろいろな動きを楽しむ遊びは今後も広がりそうです。

年長きりん組は、靴鬼、氷鬼などの鬼ごっこが大好きです。「鬼ごっこしようよ!」と友達を誘ったり、張り切って仲間入りしたりしていました。逃げる、ねらって追う、身を交わす、仲間を助けに行く、相手の動きに応じて瞬時に凍るまねをする等、様々な動きをしていました。その後、学級ではリレーや宝取りの遊びも新たに始まりました。額に汗を光らせながらチーム対抗で遊ぶうちに“もっと速く走りたい。”“同じチームの仲間と頑張りたい。”“もっとこうすればよかった。次はこうしたい。”等の気持ちが出てきています。そして、その気持ちが意欲となり、個々の動きがさらにパワーアップしています。

三学年の姿から、子どもたちが発達段階に応じた興味関心に合せて段々と心も体（運動する動き）も成長していることを実感します。

先日、杉並教育研究会子供園部運動部会の講師の先生から「特定の運動を繰り返すのではなく、遊びながら様々な動きを楽しみ全身運動をすることが、子どもたちの今後の運動能力を高めることにつながる。」とのお話を伺いました。とても大切なことです。子供園では、今後も子どもたちが遊びの中で様々なことを体験し学び、成長していくことを大切にしていきます。



・ 今月の指導 ・

うさぎ組

2学期が始まって約1ヶ月。園生活の仕方を思い出しながら、保育者と一緒に身の回りのことを進めています。また、1学期に経験した遊びを繰り返し楽しんだり、新たにセロハンテープを使って簡単に手を加えて作ることを楽しんだりして、自分がやりたいことを楽しんでいます。園庭では保育者や友達と追いかけてっこをしたり、巧技台を使ったりして思い切り体を使って遊んでいます。今月は、次のことに重点をおいて指導していきます。

- 体を動かして遊ぶことを楽しむ。
- 生活や遊びの中で必要なことを自分でしようとする。
- 秋の自然に気付き親しむ。

気候の良い季節になります。「体を動かすことが楽しい」「体を動かすと気持ちがいい」と思えるようにしていきます。散歩にも行き、木の実を拾い集めて秋の自然に親しんだり、広場で走ることを楽しんだりしていきたいと思います。

徐々に涼しくなりますが、体を動かしやすい衣服で過ごせるようにしましょう。

ぱんだ組

2学期が始まり、友達と一緒に遊べるのがより楽しくなってきたぱんだ組です。「一緒に遊ぼう。」と友達を遊びに誘ったり、「いれて。」と“一緒に遊びたい”という気持ちを言葉にして伝えようする姿が多くなってきています。

また、9月に入ってから“増え鬼”や“氷鬼”を楽しんでいます。鬼から逃げたりすることだけでなく、友達を助けたり、助けられたりすることに面白さを感じてきているようです。10月も友達と一緒にだと楽しいと感じながら、たくさん体を動かして遊んでいきたいと思っています。今月は次のことを重点に指導していきます。

- 友達との関わりを楽しみながら自分の思いを出して遊ぶ。
- 友達と関わる時に必要な言葉が分かって、自分で伝えようとする。
- 戸外で思い切り体を動かして遊ぶことを楽しむ。

友達と一緒に遊ぶことが多くなるにつれ、楽しいだけでなく、友達と気持ちがうまくかみ合わなかったり、思う通りに進まなかったりすることも増えてきます。お家で園の様子が出た際には、お子さんの気持ちに寄り添いながらたくさん話を聞いて「そうだったのね。」と受け止めてあげてください。

きりん組

リレーや宝取りでは、体をいっぱい動かしたり、勝ち負けを楽しんだり、勝つために自分なりに作戦を考えてみたりしながら遊ぶ姿が見られています。2学期には、氷鬼をやりたい子どもたちが集まってきて遊びが始まったり、友達が作っているものを見てそれに刺激を受けて自分もまねて作ったり、作った物を使って友達と遊ぶ姿が見られるようになってきました。

- 友達と共通のめあてに向かって思いや考えを出し合いながら一緒に遊びを進める楽しさを味わう。
- 自分たちでルールを作ったり守ったりしながら遊ぶことを楽しむ。

運動会に向けて体をたくさん動かして遊ぶことを楽しんでいます。ゆったりと体を休める時間もつくりながら、生活を整えていくようにしましょう！



お知らせ

① 保育時間変更のお知らせ

8日(金) 運動会準備

20日(水) 職員が杉並教育研究会に参加

両日とも降園時間は、全クラス11時45分です。

② 運動会 9日(土)

学年ごとに子供園園庭で行います。

ぱんだ組→うさぎ組→きりん組の順に行うため、登園時間や開始時間がクラスごとに違います。

詳細は、9月24日配布の『運動会のお知らせ』をご覧ください。

持ち物：マスク着用、保護者証、プログラム

当日は、親子ともに体調を整えて登園してください。登園時、門にて検温と消毒をお願いします。

③ ぱんだ組・きりん組 徒歩遠足 26日(火)

詳細は、後日配布するお知らせをご覧ください。

④ 大宮中学職場体験 27日(水)～29日(金)

大宮中学2年生が三日間に渡り、子供園の仕事を体験します。

感染予防をしっかりとって体験します。



<保育参観について>

年度初めに一年間の予定表でお知らせしました保育参観は、時期を変更します。

きりん組は11月、ぱんだ組とうさぎ組は3学期に実施予定です。

詳細については、後日お知らせします。また、今後の新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、変更または中止となります。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

<園児の服装について>

初秋を迎え気温が低くなってきますが、日中活発に遊んでいる子どもたちには、引き続き半ズボンを着用して過せるように、ご家庭でご用意ください。よろしくお願いいたします。

子供園説明会

《令和4年度入園希望未就園児保護者対象》

10月2日(土)

第一部 9:30～ / 第二部 11:00～

会場：子供園ホールにて

*参加ご希望の方は、電話でお申し込みください。

詳細についてはホームページをご確認ください。